



個人投資家様会社説明会

テクマトリックス株式会社
(東証2部 3762)



～お願い～

- ✓ 本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。
- ✓ その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

1. テクマトリックスについて

2. 事業環境及び取り組み

1) BCP&サイバー攻撃

2) クラウド

3) スマートフォン

4) 機能安全

3. 業績と見通し

会社概要

2000年に社名変更

ニチメンデータシステム(株)



TechMatrix

【連結子会社5社】



医知悟LLC



CROSS HEAD



OKINAWA CROSS HEAD

NCLC

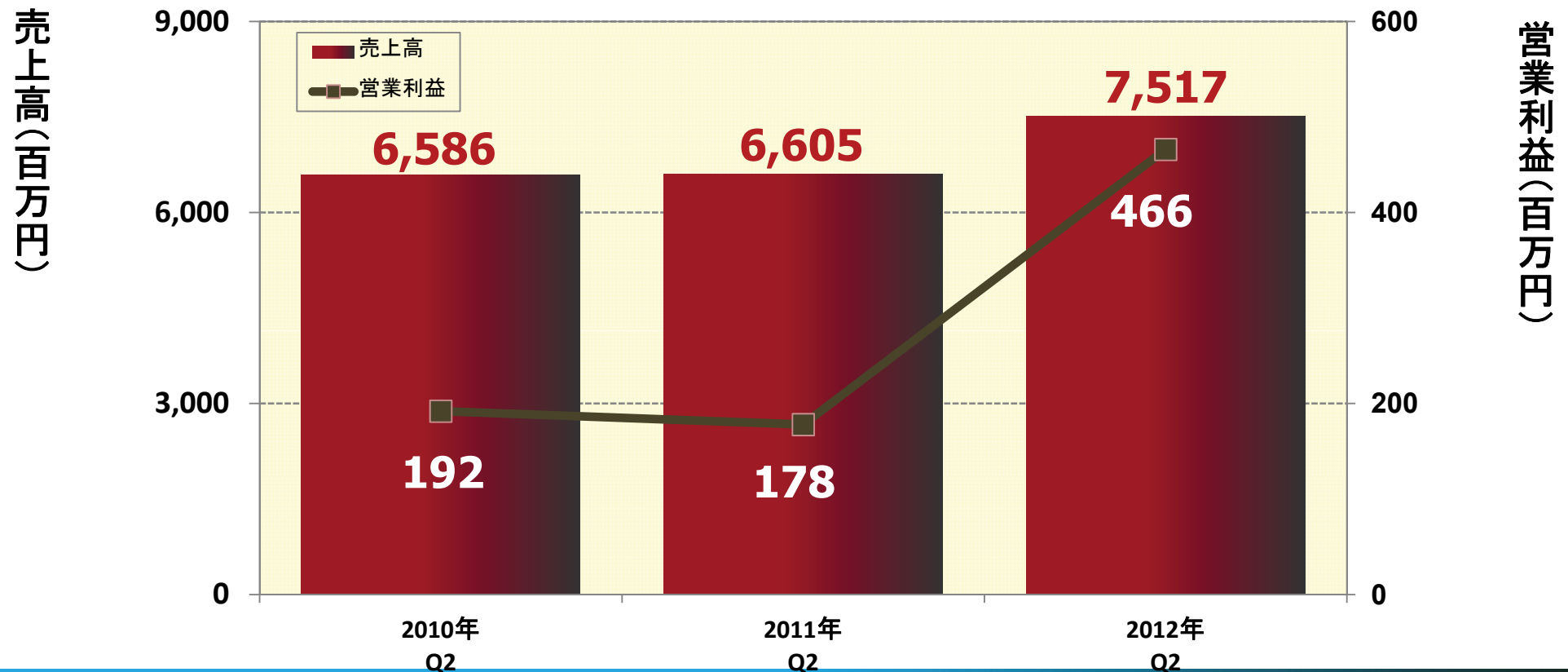


CASAREAL

名称	テクマトリックス株式会社
設立	1984年8月(前身:ニチメンデータシステム(株))
代表者	代表取締役社長 由利 孝
資本金	12億9,812万円
証券コード	3762(東京証券取引所第二部)
本社所在地 本社御殿山分室	東京都港区高輪4-10-8 東京都品川区北品川4丁目7番35号
支店・営業所	大阪支店、九州営業所、名古屋営業所、仙台営業所
従業員数	857名(2011年9月末)

第2四半期業績の推移【連結】

- 連結・単体共に上半期過去最高の売上高
- 売上高(単体) 5,590百万円(前期比15.3%増)



事業分野（2つのセグメント）

IT事業者からサービス・クリエイタ、サービス・プロデューサへ



主要株主の異動

日商エレクトロニクス株式会社による株式の売り出しを実施（平成**23**年**9**月）

- ✓ 平成**19**年**1**月から「主要株主」及び「その他の関係会社」
- ✓ 情報基盤事業及びアプリケーション・サービス事業の金融、**CRM**分野で取引の関係の構築実績

□売り出しにより当社株式の株主層の拡大および流動性の向上

□資本提携解消

□重要なパートナーとして取引の維持・発展

		(H23.10)
氏名又は名称		所有割合
1	楽天株式会社	31.01%
2	シナジーマーケティング株式会社	4.26%
3	テクマトリックス従業員持ち株会	4.23%
4	テクマトリックス株式会社	2.42%
5	有限会社福田製作所	1.61%
6	日本証券金融株式会社	1.56%
7	リスクモンスター株式会社	1.13%
8	TIS株式会社	0.98%
9	個人	0.87%
10	大和証券株式会社	0.84%
	...	

1. テクマトリックスについて

2. 事業環境及び取り組み

1) BCP&サイバー攻撃

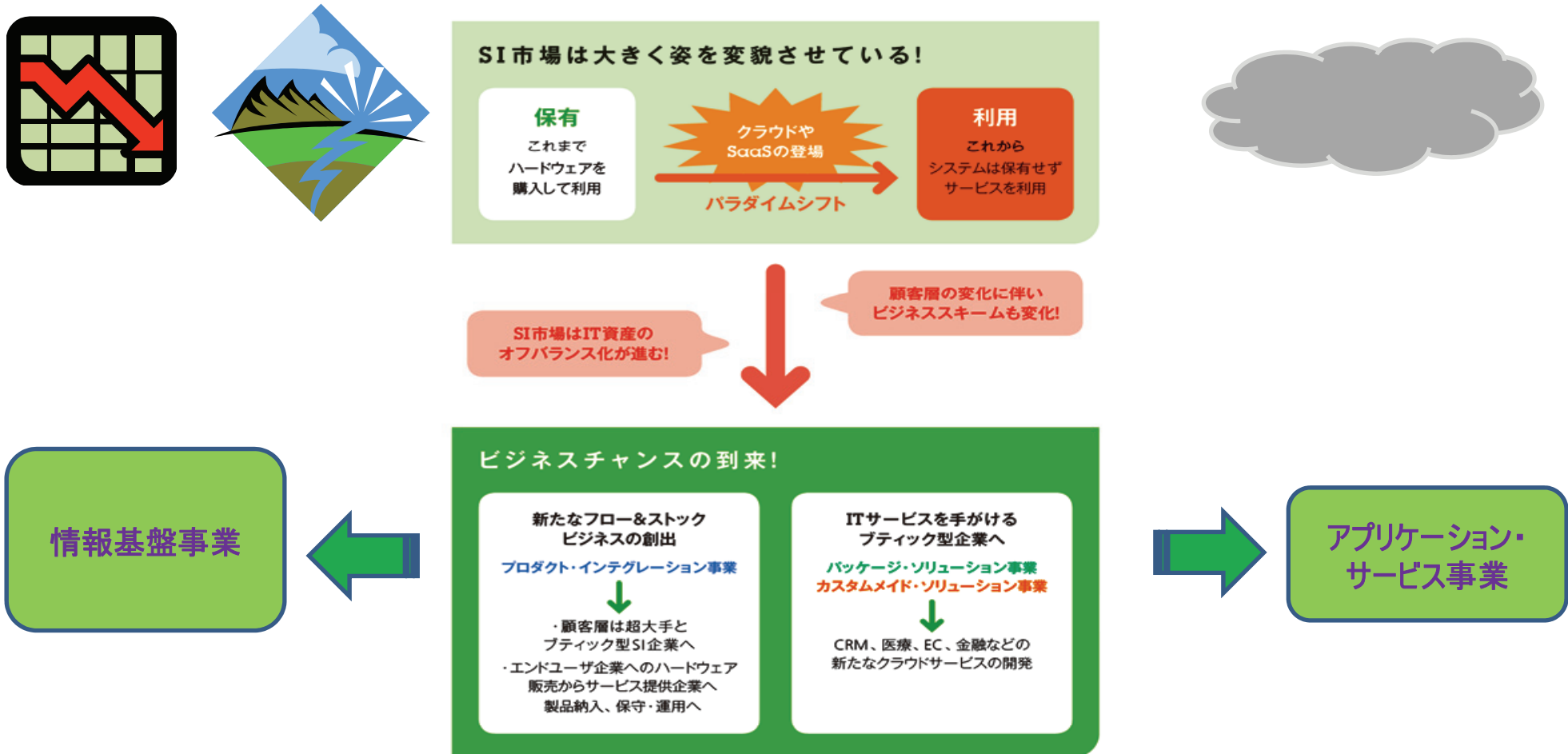
2) クラウド

3) スマートフォン

4) 機能安全

3. 業績と見通し

業界環境の変化と当社の戦略



1) BCP & サイバー攻撃

BCP(事業継続計画)の見直し

大震災、放射能被害により

災害復旧計画(ディザスタリカバリ)
の見直し

東京へのIT投資の一極集中から地
方分散

情報基盤(ネットワーク・セキュリティ・インフラ)
再整備

リモートアクセス環境整備

自宅から会社システム利用

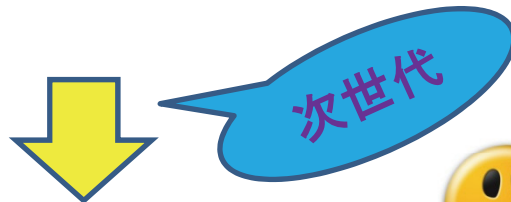


※BCP : Business Continuous Plan 事業継続計画

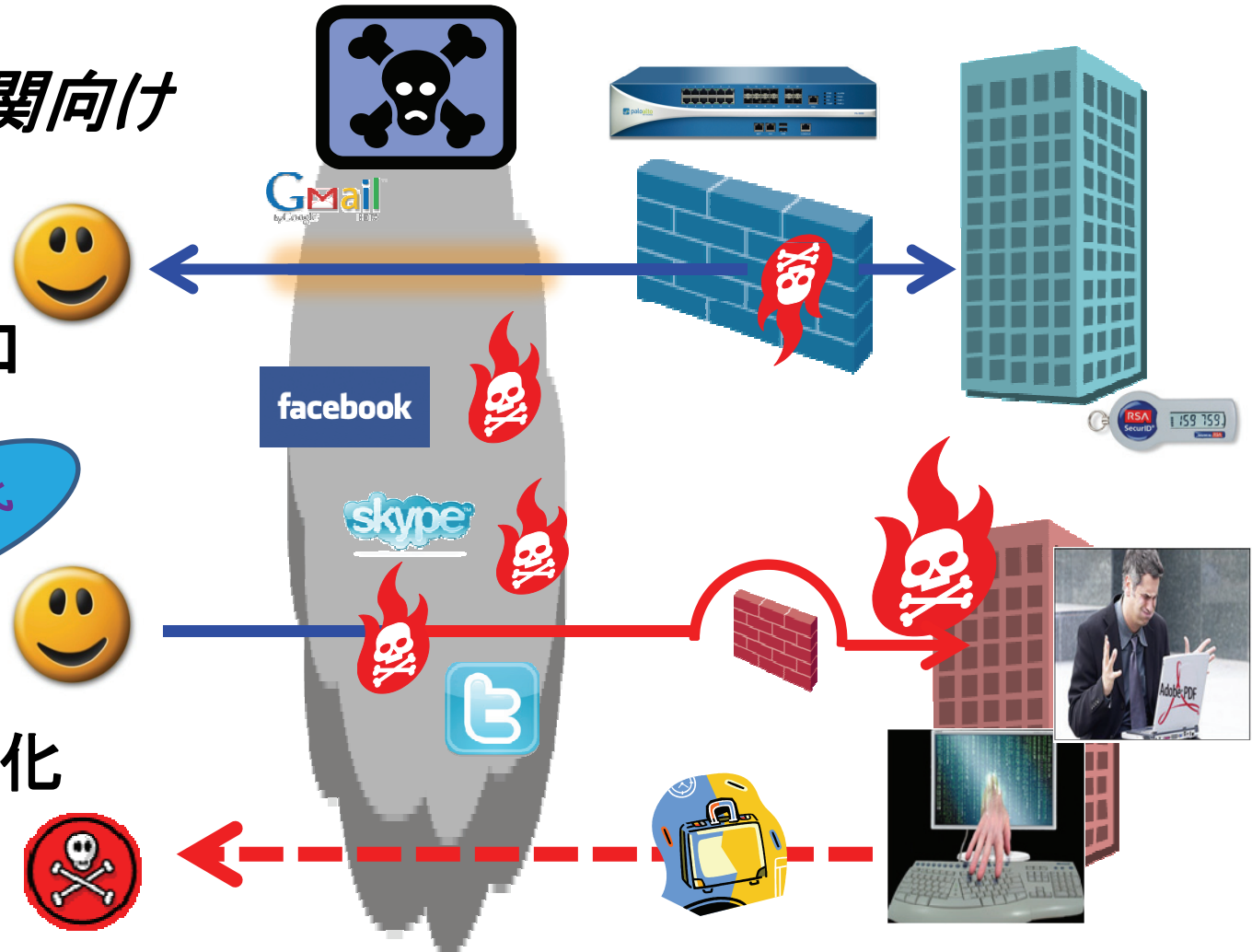
サイバー攻撃の発生

大手企業、政府機関向け
のサイバー攻撃

進化する巧妙な手口



セキュリティ対策の強化



パロアルトが『Best of Show Award』受賞

次世代ファイアウォール
パロアルトネットワーク社製品 「PA-5000シリーズ」
Interop Tokyo 2011(平成23年6月8-10日)
ネットワークセキュリティ製品 **グランプリ**を受賞



「テクマトリックスが会場内で実施した負荷試験において、PA-5060がカタログ値を 70% 上回る 17Gbps の脅威防御のパフォーマンスを実証したことを高く評価」
審査委員会



2) クラウド

FastCloud(コンタクトセンターCRM分野) *FastCloud*

コンタクトセンターCRMシステム(FastHelp4)のクラウド版サービス

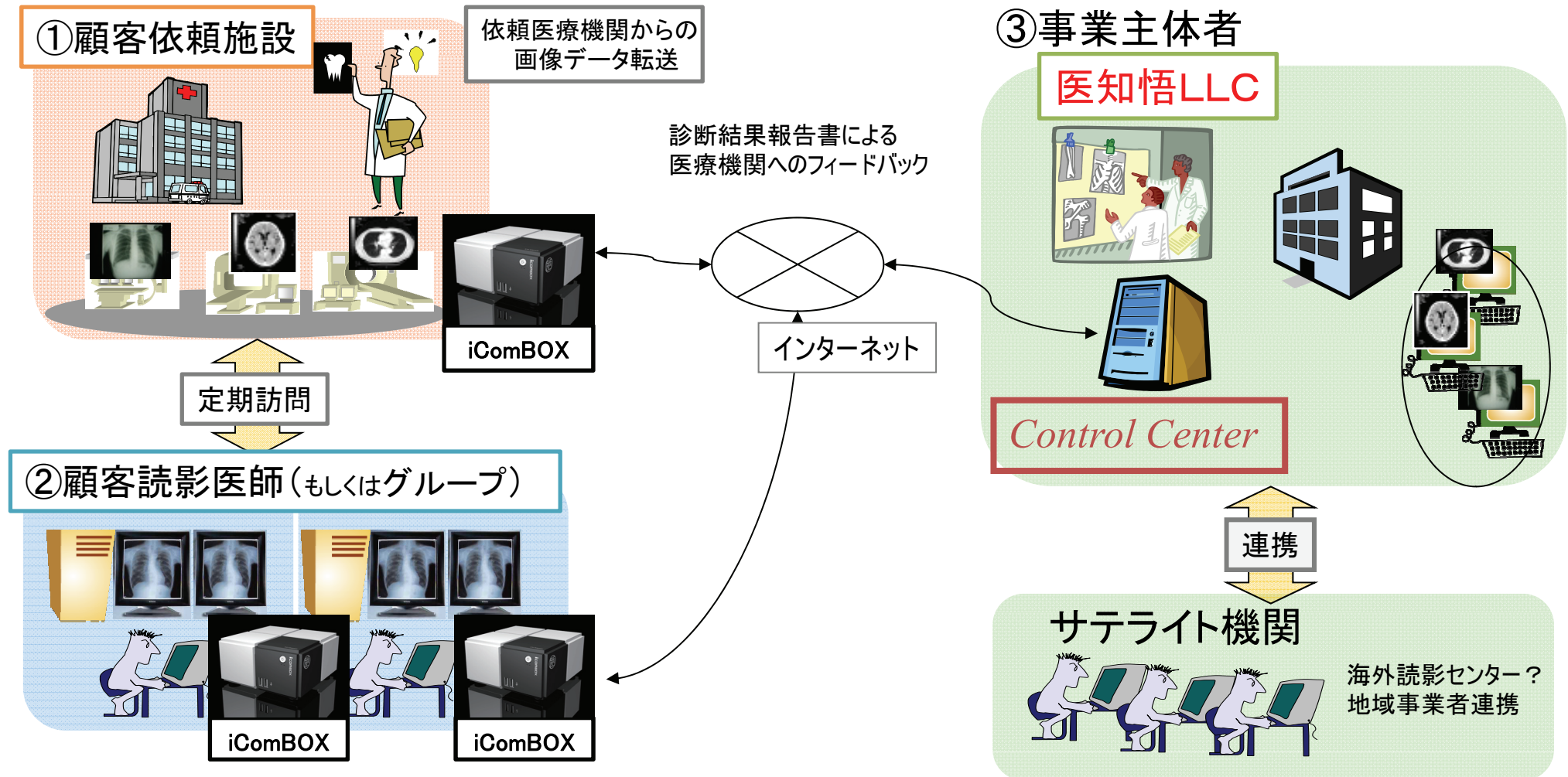
インターネットの環境があれば、大きな投資をすることなく、クラウド版コンタクトセンターを利用することができます！

【FastCloudの特長】

1. センターのコスト低減
2. 保守・運用管理の負担を低減
3. コールセンターの短期構築を支援



合同会社 医知悟



楽楽バックオフィス(インターネットサービス分野)



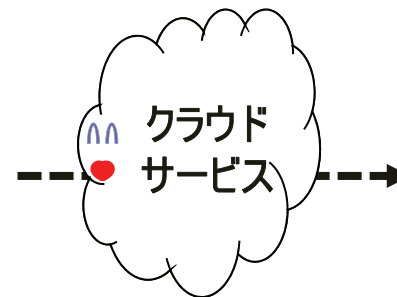
楽楽バックオフィス: SaaS型の店舗業務支援システム

楽天市場などのモールに出店しているネットショップの受注管理、配送管理、在庫管理等のバックオフィス業務を大幅に自動化し、店舗の負担を軽減するクラウドサービスで、ネットショップ様の商品企画・開発、マーケティング、顧客満足度の向上等、店舗の拡大・発展に向けて活用されています。



クラウド: テクマトリックスの強み

- システム構築の信頼と実績
- 製品・システムの自社開発
- 保守運用まで行なうフルサポート力と、グループ全体で取り組むクラウドサービス事業



企業

3) スマートフォン

医用画像データ & スマートフォン

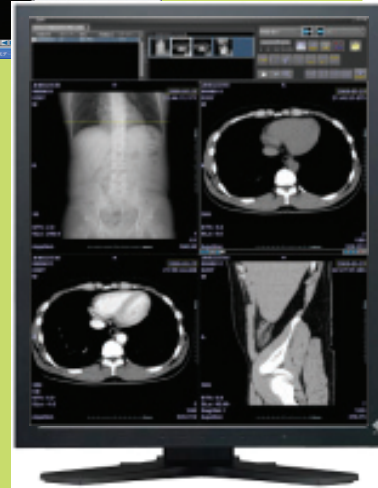
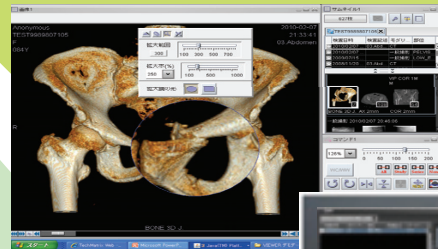
(医療システム分野)

デモン
ストレーション

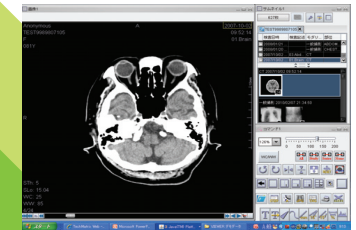
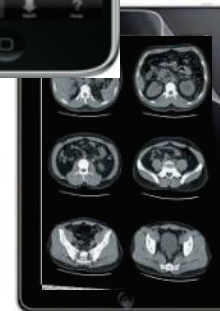
フィルム



PACS



PACS&スマフォ



※PACS: Picture Archiving and Communication System 医療用画像管理システム



楽天証券株式会社様 インターネットサービス分野)

スマートフォン専用の最先端の総合トレーディングツール
『iSPEED for Android』の開発支援を行いました。

当社が手掛けるテストサービスの強みを生かし、
品質向上や多機種への対応を実現しました。

- 対応機種は40種以上。
- 「Android マーケット」で4点以上の高評価！
(2011年11月2日時点)



『おもてナビ』 (株)カサレアル

デモン
ストレーション

スマートフォンのGPSとAR※機能を利用した 「次世代観光ナビゲーションシステム」



※AR(Augmented Reality): 拡張現実。現実の環境から近くに与える情報に、コンピュータが作りだした情報を重ね合わせ、補足的な情報を与える技術。

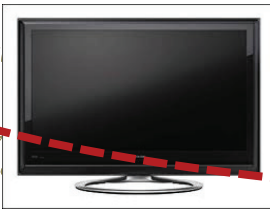
4) 機能安全

身の回りのソフトウェア組み込み製品

■ IEC61508 電気・電子機器関連

```
#include<iostream>
#include<vector>
#include<algorithm>
using namespace std;

int k;
int t[] = { 1, 8, 6, 0 };
const int n = size
vector<int> v1;
for( k = 0; k < n; k++ )
```



```
#include<iostream>
#include<vector>

int main()
{
    int t[] = { 1, 8, 6, 0 };
    const int n = size
    vector<int> v1;
    for( k = 0; k < n; k++ )
```

```
v1.push_back( t[k] );
int sz = v1.size();
for( k = 0; k < sz; k++ )
    cout << v1.at( k ) << " ";
    cout << endl;
    for( v1.begin(), v1.end() )
        cout << *it << " ";
    cout << endl;
    return 0;
}
```



■ IEC 62304 医療機器



■ ISO 26262 自動車



下大川綾華 フェンシング女子エペ選手

4月新入社員 JOC「アスナビ」

2011年アジア選手権（韓国ソウル）
団体銅メダル



2011年ユニバーシアード世界大会（中国深圳）
個人銅メダル

1. テクマトリックスについて

2. 事業環境及び取り組み

1) BCP & サイバー攻撃

2) クラウド

3) スマートフォン

4) 機能安全

3. 業績と見通し

ハイライト【連結】

【成約の状況】

■成約高: 7,979百万円

■前年同期比: 21.6%増



■東日本大震災の影響が懸念されたが、震災の発生を契機にした一部のIT投資が活発化

■本格的なIT投資(アプリケーション開発等)には至らず

【売上の状況】

■売上高: 7,517百万円

■前年同期比: 13.8%増



■連結・単体共に上半期過去最高の売上高

■売上高(単体) 5,590百万円(前期比15.3%増)

【利益の状況】

■営業利益: 466百万円

売上比率: 6.2%(前年同期比 2.7%増)

■経常利益: 496百万円

売上比率: 6.6%(前年同期比 2.8%増)



■情報基盤事業、アプリケーション・サービス共に黒字、前期比大幅増(過去2番目の水準)!

■保守・運用関連子会社3社が好調

■スマートフォン関連の受託開発や教育事業で成果

■グループ全体でクラウド型ビジネスの強化(SaaS、HaaSサービス)

■震災後のBCPやディザスタリカバリの見直し等により、IT投資が活発化

損益計算書(P/L)【連結】

連結・単体共に上半期過去最高の売上高
2008年3月期(24期)の上期に次ぐ利益水準！

単位:百万円)

決算年月	当Q2	前Q2	前期
売上高	7,517	6,605	15,202
売上総利益	2,536	2,217	5,038
利益率	33.7%	33.6%	33.1%
営業利益	466	178	666
利益率	6.2%	2.7%	4.4%
経常利益	496	184	679
利益率	6.6%	2.8%	4.5%
四半期(当期)純利益	223	33	186
利益率	3.0%	0.5%	1.2%

貸借対照表(B/S)【連結】

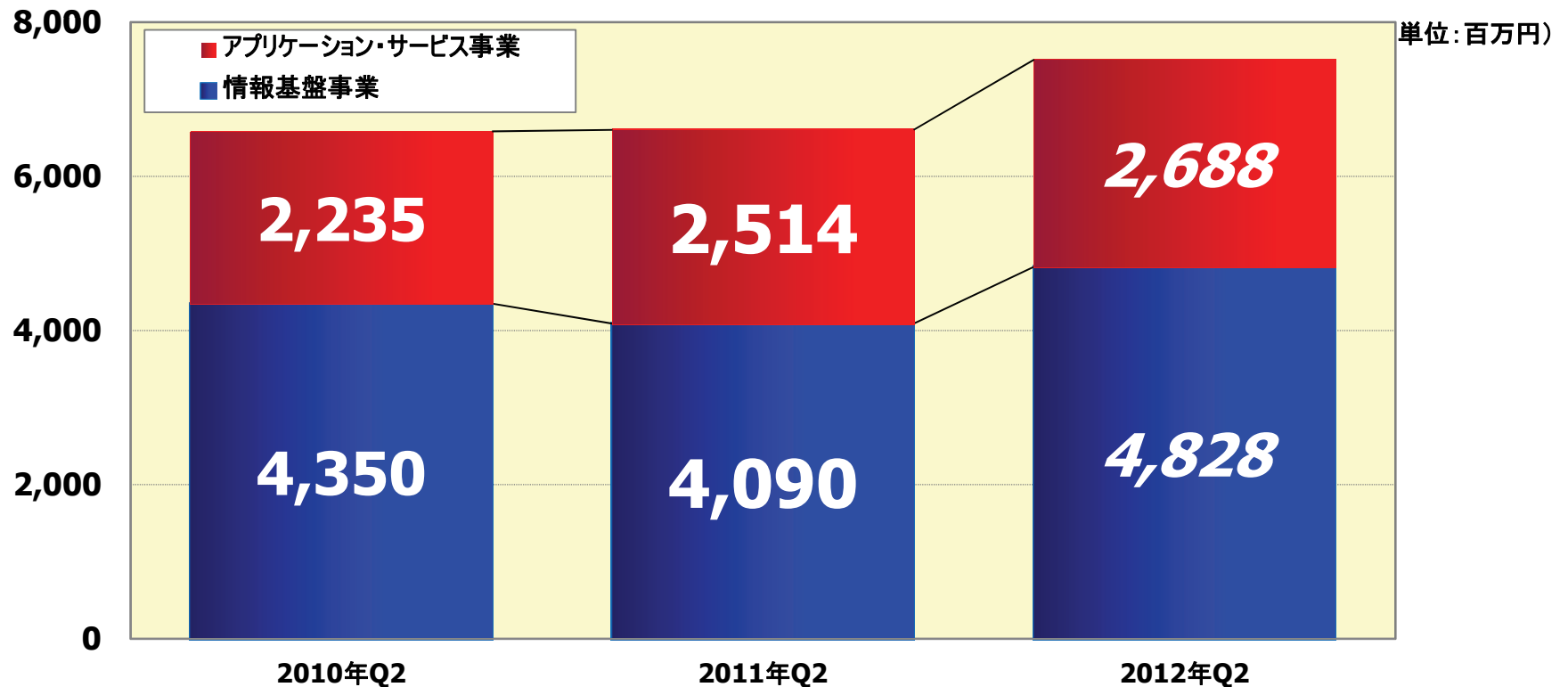
(単位:百万円)

	当Q2	Q2	期		当Q2	Q2	期
資産の部				負債の部			
流動資産	8,266	7,736	7,879	流動負債	5,264	5,116	4,981
現金・預金	3,036	3,049	2,901	買掛金	715	835	1,072
受取手形・売掛金	3,149	2,748	3,228	短期借入金	374	390	350
棚卸資産	218	221	215	その他流動負債	4,173	3,891	3,559
前払保守料	1,322	1,352	1,092	固定負債	763	818	791
その他流動資産	539	362	440	負債合計	6,027	5,934	5,773
固定資産	3,012	3,164	3,054	純資産の部			
有形固定資産	385	354	352	株主資本			
無形固定資産	1,490	1,559	1,571	資本金	1,298	1,298	1,298
投資等	1,136	1,249	1,130	資本剰余金	1,405	1,405	1,405
資産合計	11,279	10,900	10,934	利益剰余金	2,211	1,939	2,138
				株主資本合計	4,868	4,643	4,796
				その他の包括利益累計額	△25	(注)△17	△19
				(注)評価・換算差額等			
				新株予約権	11	12	12
				少数株主持分	396	327	372
				純資産合計	5,251	4,965	5,161
				負債純資産合計	11,279	10,900	10,934

セグメント別売上【連結】

情報基盤事業は、震災後のBCPやディザスタリカバリの見直し等により堅調に推移

アプリケーション・サービス事業は既存客を中心に受託開発案件全般が復調傾向、CRM分野、医療分野はクラウド需要の増加で好調



情報基盤事業

■2011年3月期第2四半期の概況:売上は4,828 万円 前年同期比 18.1%)

■ハイライト

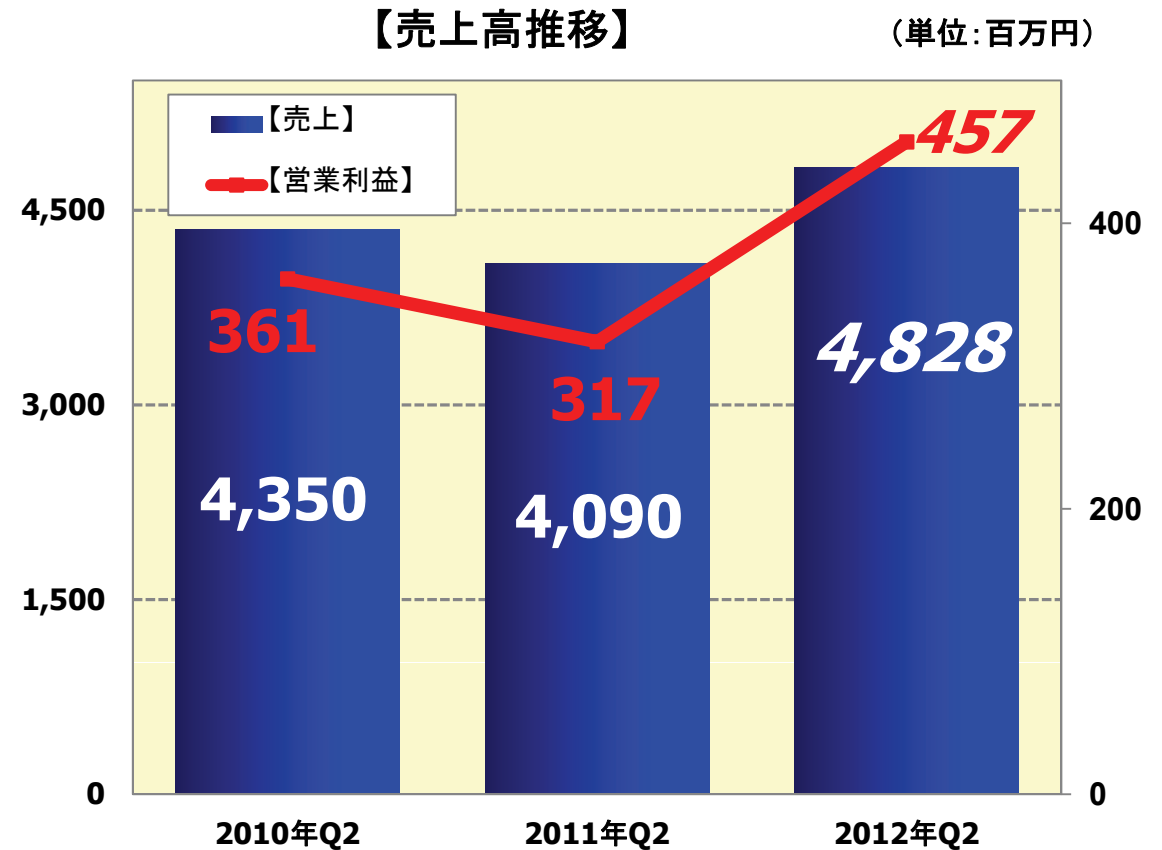
●主力の負荷分散装置の販売は、クラウド関連やデータセンタ向けの需要の増加により堅調に推移

●BCPや災害復旧計画の見直し、在宅勤務に対応するためのリモートアクセスの需要増加が後押し

●大手企業や政府機関へのサイバー攻撃の増加により、情報セキュリティ製品に関連する設備投資が好調

●クロス・ヘッド、沖縄クロス・ヘッドのネットワーク保守／運用／監視等請負業務は順調に推移

●NCLCは製品販売が苦戦するも、金融機関向けの大型案件を受注するなど持ち直しに期待



アプリケーション・サービス事業

■2012年3月期第2四半期の概況：売上は2,688 万円 前年同期比 6.9%増

■ハイライト

●インターネットサービス分野

- ・新規受託開発案件の獲得競争が熾烈だが、スマートフォン関連の開発案件の受注など、既存顧客を中心に受託開発案件は復調傾向。
- ・カサレアルのスマートフォン関連の教育事業が好調

●金融分野

- ・受注までの営業活動が長期化した影響で、売上・採算面ともに苦戦

●ソフトウェア品質保証分野

- ・製造業向けを中心に組み込みソフトウェアの需要はあるものの、震災の影響で大型案件が減少し、やや苦戦

●医療分野

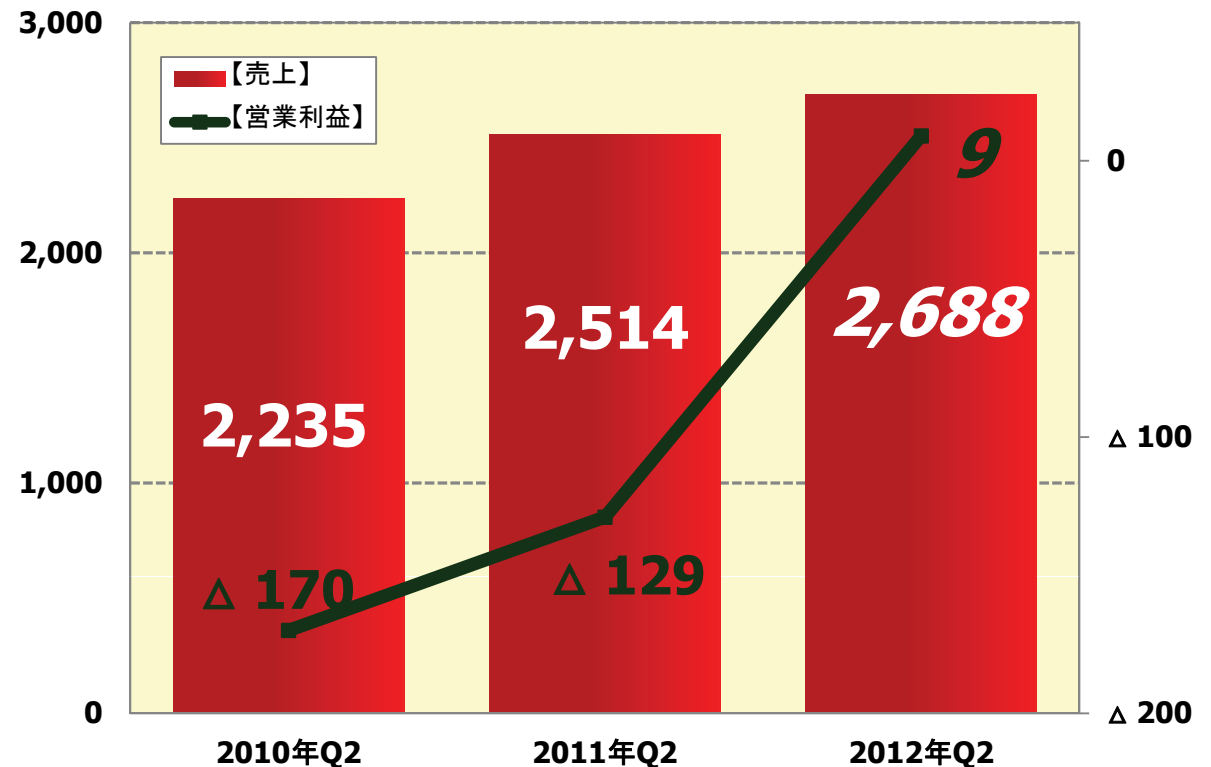
- ・更新案件需要より、売上・採算面ともに復調傾向
- ・医知悟は知名度の向上と地域医療連携案件の県単位での広がりが後押しとなり順調に増加

●CRM分野

- ・「FastCloud」をNTTデータへOEM供給
- ・クラウド案件が増加し、クラウド事業が単月黒字化

【売上高推移】

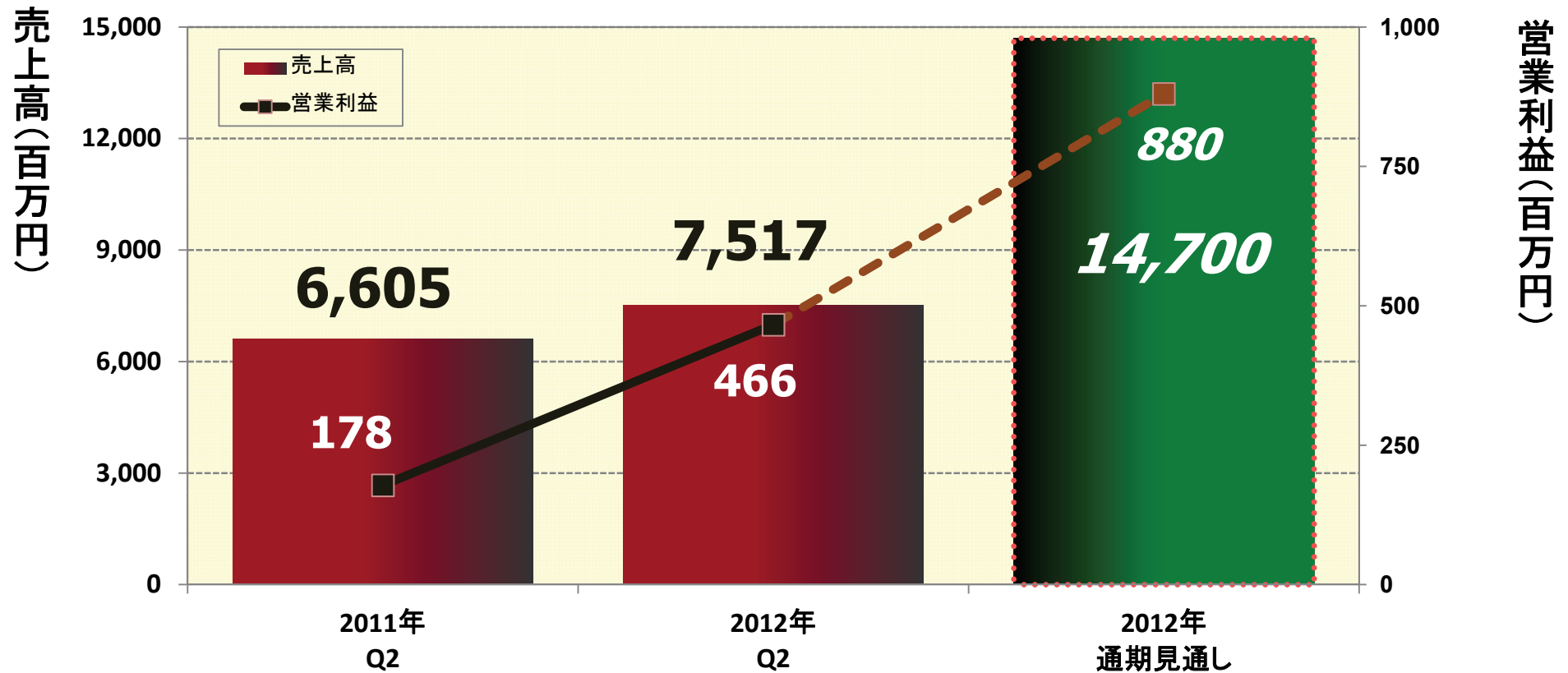
(単位：百万円)



28期の見通し

通期見通しは据え置き

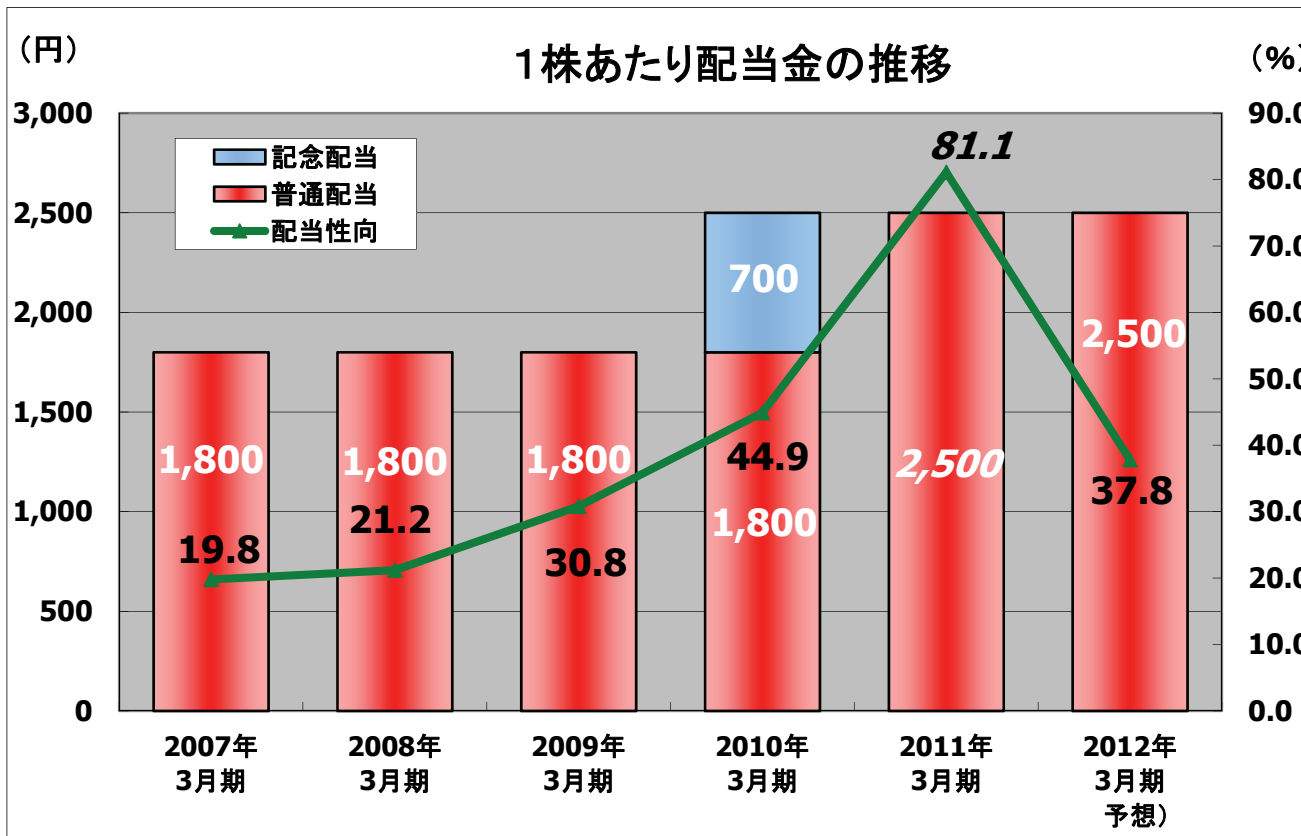
受注 高は**4,965**百万円(前期比**15.8%**増)



株主還元策

【配当金】

株主の皆様への利益還元を重要課題と位置付け、2007年3月期より期末配当の実施を再開

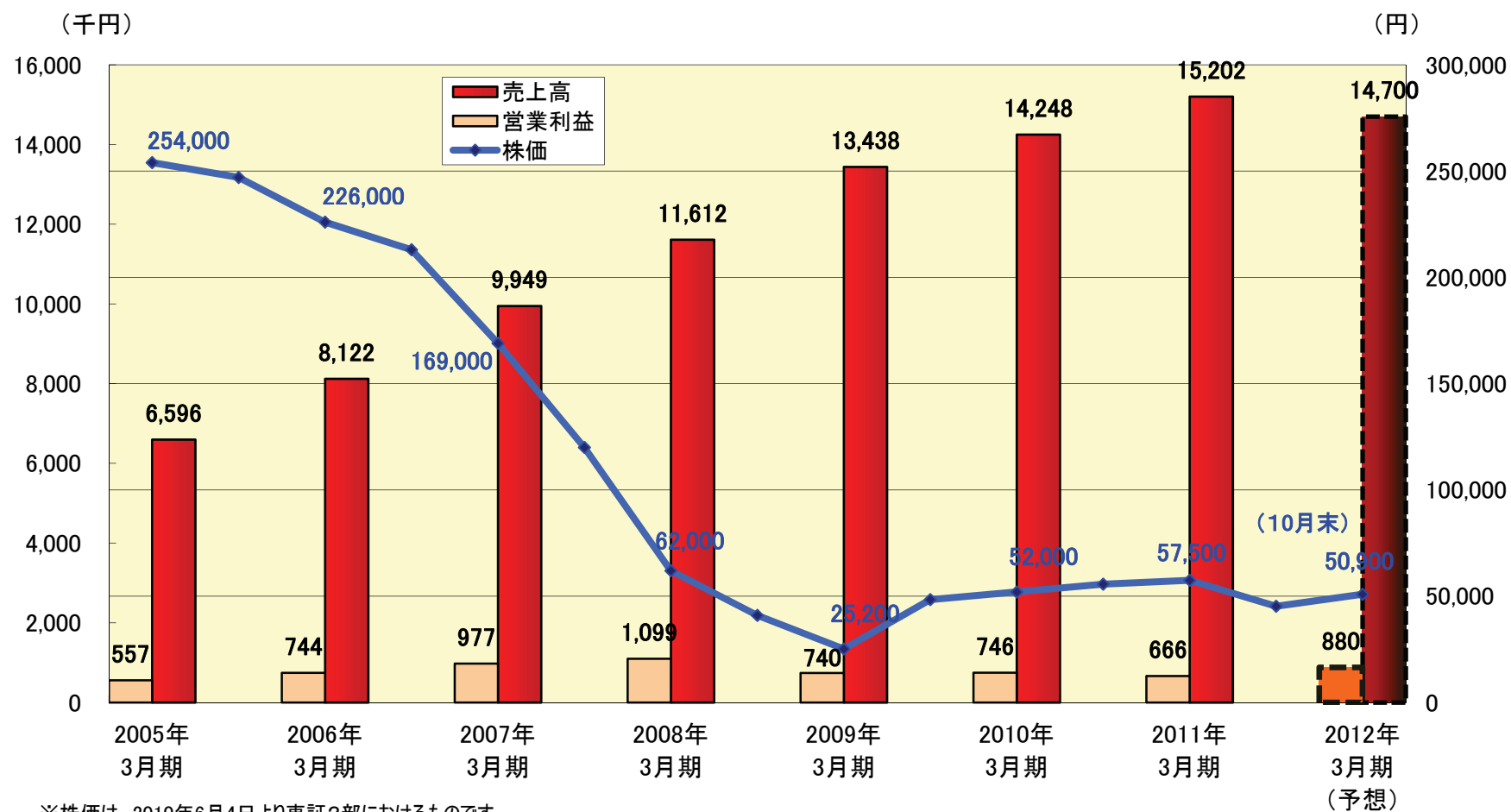


【自社株買い】

2009年3月期に自社株式1,500株
(発行済株式総数の2.42%)を取得

今後も、財務状況と業績等を勘案しつつ、中長期的な成長を実現するための内部留保の充実と、配当等による利益還元をバランス良く行っていく方針です。

業績と株価の推移



テクマトリックスの展望

1984年（昭和59年） 設立



お問い合わせ先

テクマトリックス株式会社
企画部 経営企画課

〒108-8588

東京都港区高輪4-10-8 京急第7ビル

TEL:03-5792-8601

E-mail:ir@techmatrix.co.jp

HP:<http://www.techmatrix.co.jp>

